



發行所 磐城日日新聞社  
福島県小名浜町浦廻51  
電話代表387番  
編集長 瀧澤一

### 小名浜築港 建設に全力傾注

#### 関内委員長ら實現を確約

既報「関内代議士ら運輸委員一行は地元民待望のうち、常磐炭礦専用バスにて十八日午前八時三十分小名浜町に降り、一行は衆議院議員連合常任委員長關内正一（自由黨）をはじめ、全機専務井野吉（自由黨）、府廳（改進黨）運輸部長宮西村英一、運輸事務次官西村英一、縣長不破河津保佐藤技師、諸橋平市長ら約三十名で直ちに小名浜漁業協同組合階上にて、出迎の長瀨助俊、伊藤運輸省工務事務所長、浜田港務所長、香野海運支局長、池田海上保安部長、馬土町会副議長ら港灣関係代表者多数に挨拶を交わした。三代漁協組合長より漁況を聴取、次いで懸案の港灣施設状況を展望具に聴取した。

ついで長瀨助俊代表が小名浜築港をめぐり、防波堤延長工事、三千トンの岸壁の改設など修築促進の熱誠あふれる陳情を行い、これに伊藤運輸省工務所長が築港関係などを詳細に耳つて説明補足をあつた。これに視察代議士連一行はいちいち答へ、次のように語つた。

私たちは当地方発展のために、小名浜築港、平小鐵道建設に大きな構想の下に努力を集中がんばりますから皆様方も大いに國會に陳情をなし、早朝實現にと

もとも通進しよう。かくて約二十分の予定を了して午前九時平小鐵道予定路線の江名町に行き、具に視察して平に向つた。

なお縣側の只見線建設に次ぐ懸案は小名浜築港改築に集注する氣運が濃く、港灣工事に關しては、明年度八千六百萬圓を運省に要求して、これに實現は確定的なものとなる。促進に努め、毎年予算の許す範囲内に於て一億圓づつを計上して、大運動を展開、實現性確約の明るさが見出されて来た。

縣側では来る二十五日小名浜港灣施設（東京運輸省）内、鈴木雅治工務博士、橋川第二建設局長、縣野土本部長らの參集を求め、港灣工事に關しては、加ふることもなかつたので、實現は確定的なものとなる。

### 都市用途指定地域設定

#### 学識経験者招き意見聴取

小名浜町では十九日午前九時から都市用途指定地域設定に關して、学識経験者の意見を公開館にて聴取し、早速その設定をする事になつた。

現在小名浜町は都市計画法に伴う用途指定地域の設定を行つていないため、工場街、商店街、住宅街の区別も判然とせず、住宅街に工場があるなど都市の美化、市民の安住から公衆衛生の面を著しく都市の發展を阻害している。この設定に關して、設計圖を視察し、建設者を招き、學識経験者として町議会議長、在町、學校長、土木監督所長、小名浜港灣事務所、小名浜港灣建設事務所、港灣事務所、臨港鐵道、日本水業社長、都市計画法委員会など十八氏の出

### 民生委員会

小名浜地区民生委員協議会は二十日午前九時から小名浜町公民館講堂に開かれ、

### 警農高同窓

#### 本年度総会

縣立警農高昭和二十八年同窓會總會は十三日午前九時三十分から植田町警農高講堂で開かれ、同窓會顧問關内正一代議士、會員關内正一、藤田、大井川正巳、藤田など來賓列席の上、次の議案を討

一、創立十周年記念行事の件  
一、同窓會名簿並に會報發刊の件

### 立木の公賣

植田營林署で  
立木公賣を行う  
入札及び開札の場所、植田營林署  
入札及び開札の日時、八月二十七日午前九時開始、午後〇時、午後〇時三十分閉札

### 定置漁業公聴會

#### 海區調整委江名に開催

縣漁業調整委員會の定置漁場調整に關する公聴會は十七日午前十時から、久の浜小学校講堂、午後三時から江名町地區漁業協同組合會議室で開かれ、

### 赤眼病

漁場を沖二キロに亘つて設置するものである。また江名漁協におけるのは沼の内地先の定置漁場の設置であり、設置區域の沖二キロまでは中型底曳網の航行區域であり設置に關して問題はないものである。

### 高木専務

縣から表彰  
飯川根土地改良區専務高木保（五五）氏はこの程努力中成金の発表が有り、表彰されたことをお祝ひいたします。

お中元用品を  
大黒屋

## 暑中御見舞申し上げます

<p><b>田人村役場</b></p> <p>村長 遠見 万吉 助役 小野猪太郎 収入役 田村 尊治</p>	<p><b>田人村教育委員会</b></p> <p>委員長 大津新一 委員 植田榮太郎 山下 秀三郎 小内 光秋</p>	<p><b>山田村役場</b></p> <p>村長 野田 三郎 助役 野田 光太郎 収入役 秋山 謙一</p>	<p><b>山田村農業協同組合</b></p> <p>組合長 小野 順平</p>	<p><b>入遠野村役場</b></p> <p>村長 平子 太門 助役 上遠野 駿一 収入役 平子 利一</p>	<p><b>菊田地区金融團</b></p> <p>東邦銀行植田支店 東邦銀行勿來支店 大東相互銀行植田支店 福島相互銀行植田支店 植田 信用金庫 常陽銀行植田支店</p>	<p><b>菊田地区製材協同組合</b></p> <p>理事長 五十嵐 金彌 植田町本町二番 電話二〇九番</p>	<p><b>金成源右衛門</b></p> <p>郡連合PTA会長 植田小学校PTA会長 電話一四九番</p>	<p><b>下山田 勇</b></p> <p>福島縣植田町 電話三四〇番</p>	<p><b>植田町教育委員会</b></p> <p>委員長 長瀬 武雄 副委員長 小野 潔 委員 高木 一 小野 好子 教育長 成清 好子</p>	<p><b>錦町教育委員会</b></p> <p>委員長 藤原 保彦 副委員長 佐久間 清一 委員 藤原 重千 教育長 菅波 國尚</p>	<p><b>磐城貨物自動車株式會社</b></p> <p>植田營業所 所長 阿部 勉</p>	<p><b>福島県自動車組合植田支部</b></p> <p>支部長 星 初太郎 専務 吉川 平藏</p>	<p><b>植田町農業協同組合</b></p> <p>組合長 高木 一郎</p>	<p><b>錦町農業協同組合</b></p> <p>組合長 齋 清章</p>	<p><b>秋山 材木店</b></p> <p>植田町本町二番 電話六二番</p>	<p><b>中根 利店</b></p> <p>中根 利 電話二七番</p>	<p><b>土建業 大森</b></p> <p>植田町横町二七 電話三五〇番</p>	<p><b>土建業 中山</b></p> <p>川部村之内 電話一四五番</p>	<p><b>生そば味の店 金平</b></p> <p>植田町台町通り 電話四一七番</p>	<p><b>植田町立植田小學校</b></p> <p>校長 舟生 伊佐美</p>	<p><b>植田町立植田中學校</b></p> <p>校長 園部 一己</p>	<p><b>錦町立小學校</b></p> <p>校長 藤原 光雄</p>	<p><b>錦町立小學校</b></p> <p>校長 佐川 武夫</p>	<p><b>勿來町立勿來第一小學校</b></p> <p>校長 竹 岡 傳</p>	<p><b>勿來町立勿來第二小學校</b></p> <p>校長 藤原 谷洋一</p>	<p><b>勿來町立勿來第三小學校</b></p> <p>校長 高木 愛治</p>	<p><b>勿來町立勿來中學校</b></p> <p>校長 椎名 辰雄</p>	<p><b>磐城通運株式會社植田支店</b></p> <p>支店長 北郷 徳助 代理 坂本 喜</p>	<p><b>勿來町農業協同組合</b></p> <p>組合長 横山 太一</p>	<p><b>川部村農業協同組合</b></p> <p>組合長 田子 浦次</p>	<p><b>上遠野村農業協同組合</b></p> <p>組合長 荒川 久馬</p>
--	--	---	--	--	---	---	--	--	---	---	--	--	--	--	---	---	--	--	---	--	---	--------------------------------------	--------------------------------------	---	--	---	---	---	--	--	---

# 水素組合に凱歌

## スト寸前で解決

夏期手当ほか四項目の要求額二千二百萬圓の中、半額六百萬圓は近々支給するが、残りの六百萬圓は十月までに分割拂いにする、と云うもので、争議は会社側の譲歩により十八日午前六時半無事に解決を見た。

組合では夏期手当一千万圓、家族一人当たり千円ほか退職金規定など五項目の要求を掲げて去る七月七日要求なし、緊張裡に闘争が重ねられて去る十三日の第三回団体交渉が最終案として二百萬圓の追加額を提示して以来組合の斗争は益々活発化して来て、全面ストへの態勢が漸々と内部組織の充實と共に準備されて来たもので、十八日正午を期して全面ストを執行する、と云う日本水素有界以来の重大な岐路に直面した会社では、十八日午前五時三十分から開かれた団体交渉において遂に組合要求案に同意することになったものであり、

## 一小八十周年行事

### 一小八十周年行事

一小八十周年行事として、八月二十一日各学級毎に山田村で夏休反省報告会が行われ、各町挙げての七夕まつり、いすけり、華々しく開かれたが、これに競って湯本町商店街でも十六十七の二日間盛大に行われ、街々は文字通り七夕のトンネルに彩られ、商工界による装飾コンクール審査の結果、入賞者は次のとおり

## 小名浜野球界

### 斬り捨て御免

このグループはなんと云つても一番庶民的なものであるが、それなのに案外にも弱冠な所だそうである。大變むつかしい事を云う幹部が居てその男一人、

この男、だ、い、どうし、て、こ、う、な、サ、バ、ー、の、ま、つ、た、か、と、加、藤、チ、ム、全、部、が、今、更、の、如、く、驚、い、て、い、る、土、合、幹、部、は、加、藤、チ、ム、の、監、督、に、推、薦、さ、れ、て、出、る、の、だ、が、こ、の、男、は、自、分、の、金、が、こ、の、男、の、運、命、の、代、り、と、云、う、考、え、か、ら、

## 販賣價の二倍を

### 辨償させる店に

定期貨物はどんな大量注文でも、一個の小荷物も、勿論損害に對しても絶対賠償を社として今日あり、着々お客様に人気と好評を拍しています。が、中にはひどい荷主が、賠償を拒否する者が、同店一枚十円で販賣している紙を二十円、賠償とはどういいうわけ、また中には某服物店の、

## 炭礦に多い赤痢

### 平保健所で赤痢白書発表

平保健所では本年一月以降八月十日現在迄の管内赤痢患者発生状況を発表した。これによると眞性患者は一〇一名、内死亡一六名、

山田村で夏休反省報告会が行われ、各町挙げての七夕まつり、いすけり、華々しく開かれたが、これに競って湯本町商店街でも十六十七の二日間盛大に行われ、街々は文字通り七夕のトンネルに彩られ、商工界による装飾コンクール審査の結果、入賞者は次のとおり

## 審判協同会

### 審判協同会

審判協同会、日本一の馬鹿、

審判協同会、日本一の馬鹿、

性内外科科科  
**草野醫院**  
草野 道正  
電話 小名浜中島(電話局隣) 九一九番  
小名浜町中島(電話局隣) 九一九番

夏休中の反省報告会を開き、二十七日より二十九日まで、終つて二十一日午後よりその表彰式を行う

**一等は常陽銀行湯本店**  
湯本町七丁目  
装飾コンクール

夏休の勉強仕上げ!!  
昆虫採集標本用具  
昭和小文具店  
電話 六六九  
第一小学校前

洋傘専門  
高野昌平商店  
小名浜町中島

上映中  
金美館  
22日まで  
姫君と海賊  
新書太閤記

東山温泉御招待  
**中元大賣出し**  
御贈答用に御仕着用に  
是非当店の品を御利用下さい  
夏物一掃 全商品特価にて提供申上げます  
★七月七日より 十三日迄  
品質本位・新柄の店  
**H 樋口呉服店**  
小名浜町橋本 電話三〇四番

平マーケット  
小名浜第二小学校前電話七

偽造品に御注意  
毎度御愛顧に預り厚く御禮申上ます  
最近石城地方に巧言なる勧誘に依る偽造品を販賣致し皆様に多大なる御迷惑をお掛して居る者が有ります  
ブラザーミシンをお購入の節は三十一年の傳統を有する信用ある特約店石川ミシン商会平本店小名浜支店に是非お申し付下さる様お願致します  
昭和二十八年八月  
**ブラザーミシン**販賣株式会社  
特約店 株式会社 **石川ミシン商会**